

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

(単位：千円)

	事業名称	実績額	事業概要
I 観光宣伝・普及活動事業			
(自主事業)			
1 一般消費者向け観光PR事業			
(1)	新聞・雑誌・ラジオ等広告事業	736	新聞、雑誌、ラジオ等の媒体を通して富山県の魅力を情報発信し、観光客の誘致を図った。
(2)	富山県観光客誘致宣伝事業	4,512	首都圏、中京圏や関西圏など県外において、富山県への観光客誘致PRを行った。
(3)	観光展出版事業	431	旅行イベント等に参加し、県内の観光パンフレット等を配布し、観光客の誘致を図った。
(4)	(新) 近県観光客誘致活動事業	961	近県の主要な駅、高速道路SA・PA等において宣伝活動を行い、観光客の誘致を図るとともに、新たに作成した富山県観光アプリのダウンロード促進を図った。
(5)	各市町村情報発信事業	700	各市町村との連携により観光地のさらなる賑わい創出を行うとともに、各市町村PRコーナー等を設けて、県内の魅力の情報発信場所として提供する団体に対し助成した。
(6)	街頭大型広告事業	2,000	立山黒部貫光(株)、黒部峡谷鉄道(株)及び立山黒部観光宣伝協議会との共同事業により、首都圏、中京圏、関西圏の主要駅等において、大規模な広告を実施するとともに、富山県及び立山黒部地区の大型観光PRを行った。
(7)	着地型旅行商品販売促進事業	2,893	着地型旅行商品を企画・PRし、販売を行った。
2 旅行代理店向け観光PR事業			
(1)	エージェント等出向宣伝・商品造成事業	3,503	年間を通じて大都市圏等への出向宣伝(キャラバン)により大手エージェントに働きかけたほか、地域の有力な商品造成を行っている中小エージェントに富山の情報を発信した。また、マスコミ各社への富山の魅力の情報発信を行った。
(2)	観光説明会・商談会開催事業	505	県や当機構、北陸三県誘客促進連携協議会(JR)、北陸三県観光連盟等が主催する観光説明会等に参加するとともに、旅行会社に対し、最新の観光情報等を紹介し、富山県への送客を働きかけた。
(3)	エージェント招聘・視察経費等助成事業	3,376	大手旅行代理店の商品造成担当者等を招聘し、県内観光関係者との商談会を開催すること等により旅行商品の造成、観光客の増大を図った。また、商品造成エージェントの個人研修や教育関係者(修学旅行担当)の下見旅行に対し助成した。
(4)	富山のベストショット整備事業	965	県内の主要観光資源の優れた映像等デジタル素材の整備を進め、観光資源資料作成の映像素材等として広く提供した。
(5)	エージェント商品造成要請訪問事業	164	大都市圏のエージェントを訪問し、商品造成要請を行い、観光客の誘致を図った。

	事業名称	実績額	事業概要
3 観光PR資料作成事業			
(1)	観光パンフレット作成事業	5,187	県内各地のエリアガイド、温泉、イベント等を紹介したパンフレット等を作成し、首都圏、中京圏、関西圏を中心とする大手・中小旅行会社に配布するとともに、県外の富山県事務所等に配置した。
(2)	観光ポスター作成事業	355	観光ポスターの増刷等を行った。
(3)	ノベルティ作成事業	730	観光ストラップ、観光ビニール袋及び観光手提げ袋の作成等を行った。
(富山県等負担事業)			
1	富山駅観光案内（訪日旅行・富山旅行センター運営）事業	9,274	富山駅構内において、訪日外国人をはじめ旅行者全体に的確かつきめ細かなサービスを提供する広域観光案内所を12月から運営した。（県1/3・1/2、富山市2/3・1/2）
(富山県補助事業)			
1	新聞・雑誌・ラジオ等広告事業	2,377	新聞、雑誌、ラジオ等の媒体を通して富山県の魅力を情報発信し、観光客の誘致を図った。（県10/10）
2	富山県観光客誘致宣伝事業	184	首都圏、中京圏や関西圏など県外において、富山県への観光客誘致PRを行った。（県10/10）
3	宣伝資料等作成事業（観光パンフレット等）	9,862	県内各地のエリアガイド、温泉、イベント等を紹介したパンフレット等を作成し、首都圏、中京圏、関西圏を中心とする大手・中小旅行会社に配布するとともに、県外の富山県事務所等に配置した。（県10/10）
4	観光客誘致広告支援事業	3,959	中国及び韓国の旅行業者が企画する旅行商品の広告経費に対して支援を行った。（県10/10）
5	富山-台北便活性化誘客推進事業	45,110	富山-台北便を利用した台湾からの送客に対して助成することにより、同便の利用促進及び台湾からの誘客を図った。（県10/10）
6	台湾等との教育交流促進事業	728	台湾等における富山県の認知度の更なる向上とイメージアップ、並びに台北便等の利用促進、若年層の交流拡大による国際相互理解・教育交流を促進するため、富山県への訪日教育旅行（修学旅行）の誘致を強化した。（県10/10）
7	中国便利用促進に向けた観光客誘客促進事業	23,340	大連便及び上海便を利用して来県する中国人団体ツアーを実施する中国旅行業者に対し、送客人数に応じて助成した。（県10/10）
8	新 欧米観光客誘致ガイドブック等活用事業	3,667	欧米FIT（外国人個人旅行者）の誘致を促進し、欧米市場における本県の認知度向上を図るため、WEBサイトの制作の側面支援を実施した。（県10/10）
9	拡 東南アジアANA等連携プロモーション事業	1,463	羽田-富山乗継便を利用した東南アジアから富山県への旅行商品に対して、旅行会社に助成することにより、同便の利用促進、東南アジアからの誘客を図った。（県10/10）
10	新 韓国誘客強化事業	17,570	富山-ソウル便を利用して来県する韓国人団体ツアーを実施する韓国旅行業者に対し、送客人数に応じて助成した。（県10/10）
11	訪日旅行・富山旅行センター運営事業	5,605	富山駅において訪日外国人や旅行者全体に対する広域観光案内を充実するため、日・英・中の三カ国語で案内可能な観光コンシェルジュを配置し、広域観光案内等を行う「とやま旅ナビ」を運営した。（県10/10）

	事業名称	実績額	事業概要
12	観光案内機能充実事業	6,916	観光案内機能の充実に向けて、とやま観光案内所（富山駅）等に職員を配置し、県内全域の観光・交通・宿泊情報等の案内を行った。（県10/10）
13	全国広域観光振興事業拠出金	1,143	公益社団法人日本観光振興協会により、全国的に効果が及ぶ観光振興事業、全国的なモデル事業等を実施した。（県10/10）
14	北陸三県観光連盟共同事業負担金	1,500	北陸三県観光連盟等で構成する北陸三県観光連盟共同事業推進協議会により、出向宣伝、旅行会社訪問、商談会、旅行雑誌社招聘等の北陸広域観光宣伝事業を実施した。（県10/10）
（富山県等委託事業）			
1	教育旅行誘致促進事業	1,585	教育旅行AGTへの出向宣伝及び招聘を行うとともに、修学旅行関係者に広く購読されている雑誌への特集記事の掲載、北陸3県修学旅行フェアを開催し、教育旅行の誘致を図った。（県10/10）
2	台湾観光案内サポーター設置等事業	783	台湾等からの誘客拡大を図るため、観光案内サポーターを設置し、富山県の魅力を幅広くPRするとともに、観光事業者へのアドバイスを通じたおもてなし環境の改善等を通じ外国人観光客の利便性の向上を図った。（県10/10）
3	広域観光案内所運営事業（MOP）	7,350	小矢部市が「三井アウトレットパーク北陸小矢部」に設置した観光案内所で県西部3市（小矢部市、高岡市、氷見市）をはじめとした県下一円の広域観光案内を実施した。（県1/3、市町村2/3）
II 観光振興整備事業			
（自主事業）			
1	富山県内産業観光推進事業	1,160	富山県の産業観光の推進に寄与するため、「北陸最大のモノづくり県」である富山県産業観光を組み入れたツアーに対し助成を行った。
2	新「富山で産業観光見学！」誘致事業費助成	4	富山県の産業観光の推進に寄与するため、県外の大学、短大、高専、専修学校、高校の学生・生徒が県内で行う部・クラブ・サークル・ゼミ等の合宿等の際、産業観光施設を見学した場合1人あたり500円の助成を行った。
3	県内観光団体等支援事業	2,699	県内観光団体等への支援を行った。 ①立山黒部観光宣伝協議会等各種負担金 ②地域イベント等助成事業 定期観光バス助成事業（富山市） 全日本チンドンコンクール、富山まつり、新湊カニかに海鮮白えびまつり 等
4	観光案内事業	1,000	空港観光ガイド設置事業 富山きときと空港ターミナルビル1階国内線到着ロビー案内所で下記の業務に対応する観光ガイドの設置を支援した。 ・観光・物産等の案内 （マップ、観光パンフレットの配付等） ・観光地等への交通アクセスの案内 等
5	観光案内ステーション設置事業	2,760	県内のガソリンスタンド、ドライブイン、道の駅、ホテル・旅館等における観光紹介コーナー等の設置を促進するため、富山県観光パンフレットを作成・配置した。

	事業名称	実績額	事業概要
(富山県委託事業)			
1	ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業	1,756	公共交通を利用する観光客が気軽に県内を周遊できる着地型バスツアーが造成されるよう、県内交通事業者に対し、ツアーバスの運行助成を行った。(県10/10)
2	冬季誘客促進事業	1,000	観光客が減少傾向となる冬期間(12月～3月)の団体ツアーに対し助成を行い、冬季における誘客促進を図った。(県10/10)
Ⅲ 日本版DMO活動事業			
(富山県等補助事業)			
1	ICTを活用したデータの収集・分析事業	8,403	28年度に開始した富山県立大学との共同研究を継続し、旅行者へのウェブアンケート調査やアプリ等を活用した旅行者データの蓄積・管理・分析を行うとともに、「日本橋とやま館」「ととやま」での購買データの分析を行った。(県2/3、市町村1/3)
2	観光客の広域周遊状況調査等事業	6,359	新幹線駅・空港、近県の主要観光地、ドライブの拠点である道の駅において観光客の広域周遊状況を調査・分析するとともに、外国人観光客を対象としたアンケート調査を実施した。(県2/3、市町村1/3)
3	マーケティング戦略委員会運営等事業	5,979	有識者、観光関係事業者等で構成する「マーケティング戦略委員会」において、DMOの取り組みを報告し、方向性について意見を伺った。(県2/3、市町村1/3)
4	まるごと旅行商品化プロジェクト実施事業	24,271	県内市町村、観光協会、観光事業者等と連携し、着地型旅行商品の商品化をサポートすると同時に、大都市圏を中心とした大手旅行会社への営業活動を行い、旅行会社による富山旅行商品の造成を促進した。(県2/3、市町村1/3)
5	観光資源重点磨き上げ支援プロジェクト実施事業	8,210	意欲のある市町村と連携し、四季を通じて県内の上質なライフスタイルを体験できる富山ならではの観光資源の掘り起こし・磨き上げを行った。(県1/2、市町村等1/2)
6	新旅行造成市町村タイアップ事業	32,000	市町村と連携し、観光地を満喫できる魅力的な体験プログラムを開発し、周遊性を高めることで、県内の滞在時間を高めた。(県1/2、市町村1/2)
7	マーケティングデータに基づくPR事業	26,700	マーケティングデータに基づき、SNSを活用した富山の魅力の拡散に務め、オンラインエージェントと連携したプロモーションを行うとともに、とやま観光ナビの発信力強化、近隣県タウン誌への記事掲載をはじめとしたメディアへのPRを促進した。(県2/3、市町村1/2)
8	関係者を巻き込むための普及啓発事業	403	DMOの取り組みについて、関係者に理解を深めてもらうための勉強会を開催した。(県2/3、市町村1/3)